

医療と介護の連携による自立支援研修会・発表会 開催ご案内

(日本医師会生涯教育講座 3 単位 カリキュラムコード 13・19)

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、高齢者が住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けるために高齢者の自立につながる医療や介護サービスを提供することが求められています。

このような中で、熊本県医師会並びに熊本県在宅医療サポートセンターでは自立支援を行うために必要な介護事業所と医療機関の連携の取組み等の普及することを目的として標記研修会を開催することといたしました。

つきましては、医療・介護関係者、行政の皆様方、多数のご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、本会駐車場は狭隘のため公共交通機関にてご来場下さい。

令和 2 年 1 月

公益社団法人熊本県医師会長 福 田 稠

各 位

記

1. 日 時 令和 2 年 2 月 1 2 日 (水) 午後 5 時～午後 8 時 1 0 分

2. 場 所 熊本県医師会館 2 階大ホール
(熊本市中央区花畑町 1 番 1 3 号 TEL:096-354-3838)

3. 特別講演 (60 分)

「 認知症の B P S D への対応 ～ 医療から介護へ ～ 」

公益社団法人熊本県医師会 理事 宮 本 憲司朗 先生

4. 高齢者の自立支援に繋がる取り組みについて (5 事例)

事例発表 (60 分)

- 慢性疼痛に対して補高靴やコルセットを用いて自己管理能力の習得に着目した一例
デイサービスかみくま 管理者兼機能訓練指導員 津田 拓郎 氏
- 2020 年は褥瘡ゼロ！？～痛みのない生活を目指して～
特別養護老人ホーム三和荘 看護職員 大川 洋江 氏
- 経過から見えてくる自立(自律)支援の道のり ～まだまだ自立支援は道半ば…
居宅介護支援 赤とんぼ居宅介護支援事業所 介護支援専門員 岩下 秀幸 氏
- 熊本県における在宅歯科医療・介護に関する取り組み
～多職種連携で摂食機能療法に取り組み 1 6 年間完全四肢麻痺の患者が好転してきている事例～
熊本県歯科医師会 理事 五島 嘉人 先生
- 「自宅の暮らしから施設の暮らし、そして未来へ ～13 年間変わらない要介護 1～」
有料老人ホーム はぶの 介護福祉士 塚本 隆介 氏

ポスターセッション (30 分)

5. 審査発表・表彰 (30 分)

※参加ご希望の方は、参加申込書を 2 月 10 日 (月) までに熊本県医師会事務局へ郵送 (〒860-0806 熊本市中央区花畑町 1 番 13 号) 又は F A X (096-355-6507) にてお申込下さいますようお願い申し上げます。

F A X : 0 9 6 - 3 5 5 - 6 5 0 7

医療と介護の連携による自立支援 研修会・発表会 参加申込書

令和 2 年 2 月 1 2 日 (水) 午後 5 時

所属団体名	機 関 名		連絡先 TEL ()
役職/職種	ふり 氏	がな 名	
役職/職種	ふり 氏	がな 名	